

第83期 決算公告

2026年6月15日

神奈川県伊勢原市大山355番地

大山観光電鉄株式会社
代表取締役 齋藤 謙司

貸借対照表の要旨

(2026年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	92,719	流動負債	631,699
現金預金	51,866	CMS短期借入金	611,053
未収運賃	11,998	未払金	1,022
未収入金	31	未払費用	4,287
未収消費税	0	未払法人税等	0
貯蔵品	26,069	未払消費税等	6,687
前払費用	2,754	預り金	1,806
短期繰延税金資産	0	賞与引当金	6,841
その他流動資産	0		
固定資産	857,500	固定負債	72,505
有形固定資産	856,831	退職給付引当金	72,505
建物	54,830	負債合計	704,205
構築物	618,453	(純資産の部)	
機械装置	28,768	株主資本	246,014
車両	130,468	資本金	100,000
工具・器具・備品	778	資本剰余金	375,291
土地	16,850	資本準備金	245,200
建設仮勘定	6,681	その他資本剰余金	130,091
無形固定資産	661	利益剰余金	△ 229,276
電話利用権	178	利益準備金	11,787
ソフトウェア	483	別途積立金	165,000
投資その他の資産	7	繰越利益剰余金	△ 406,063
投資有価証券	0	(うち当期純利益)	△ 4,683
長期繰延税金資産	0	自己株式	0
その他	7	評価・換算差額等	0
資産合計	950,220	純資産合計	246,014
		負債・純資産合計	950,220

有形固定資産の減価償却累計額

1,188,529千円

個別注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア. 有形固定資産

定額法を採用しております。

イ. 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

ア. 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。

イ. 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のため基本となる重要事項

消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

2 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度における発行済株式の種類及び総数に関する事項

単位：株

株式の種類	前事業年度末株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	1,760	—	—	1,760

3 圧縮記帳に関する注記

固定資産の取得原価から直接減額された国庫補助金等累計額

15,493千円

4 その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。